

令和4年度

2園だより

しんまち保育園

暦の上では立春を迎えますが、まだまだ寒さ厳しい日が続いています。保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか。寒さに負けず白い息を吐きながら園庭で遊ぶ子ども達を見ると、なんだかこちらもポカポカしてきます。もうすぐ子ども達が春を連れてきてくれるのではないかな？そんな気がしている今日この頃です。

今月は、作品展示会・保育参観を予定しています。是非ご都合をつけご参加下さい。

新型コロナウイルス感染症にインフルエンザ、胃腸炎の流行が見られます。栄養・睡眠を十分とって、引き続き手洗いうがいをしっかり行い元気で過ごしましょう。



保育目標

- ☆ 寒さに負けず戸外で元気にあそぶ。
- ☆ 同じ目標に向って協力しながら、友達との関わりを学ぶ



保育行事

合同交通安全誘拐防止指導
豆まき集会
身体測定
英語教室（5歳児）
体操教室（4，5歳児）
視力検査（4歳児）
避難訓練
作品展示会
新入園児オリエンテーション
サッカー教室（4，5歳児）
毛野小学校との交流会（5歳児）
保育参観

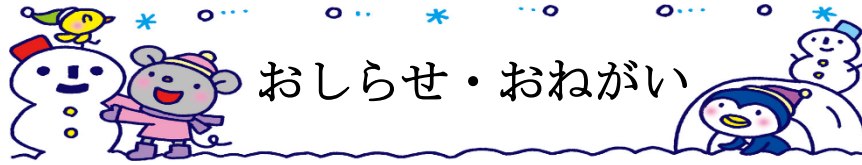


- *毎週1回 清潔検査・交通安全誘拐防止指導
- *毎月1回 園庭石拾い・砂場整備

3月の予定



卒園式 ※詳細は後日連絡します。



- * ご家庭の心がけでお子様を事故から守りましょう。
- * 保育料の納入期限を守りましょう。2月の保育料の引き落としは2月28日です。事前に残金の確認をお願いします。

節分に豆まきをするのは？

2月3日は「節分」。漢字で書くとおり、季節の分かれ目という意味で、春・夏・秋・冬それぞれに節分がありますが、ふつうは、冬から春に移り変わる2月の節分のことをいいます。

季節の変わり目には、悪い鬼が現れるという言い伝えから、鬼を追い払う行事が行われるようになりました。節分の豆まきも、その1つです。

鬼とは、病気や悪い出来事のこと。季節の変わり目は、気温が変わりやすく、からだの調子をくずすことも多いので、気をつけようという意味もあるようです。



どんな鬼がいるかな？

節分を機会に、保育園では鬼が出てくる様々な絵本を読み聞かせしています。

「桃太郎」や「一寸法師」は怖い鬼が登場しますが、「泣いた赤鬼」では、仲間思いの心優しい鬼が登場します。

「泣いた赤鬼」のあらすじ…

村人たちとどうしても仲良くなりたい気のいい赤鬼。

ですが、村人は赤鬼の優しさが分からず、怖がって逃げるばかり。

孤独と寂しさに耐えられなくなった赤鬼は、悩みに悩んだ末、親友の青鬼に相談します。

かしこい青鬼は赤鬼のために起死回生の策の授け、計略はまんまと成功します。赤鬼は村人たちを自宅に招待し、みんなと心を通わせます。

幸せも束の間…青鬼と赤鬼のほろ苦い結末が訪れます…。

優しい赤鬼と友だち思いの青鬼の感動的な絵本です。

親子で一緒に絵本の世界も楽しんでみてください。